

Q.

製造から何年も経過したスタッドレスは、新品でも性能が低下しているの？



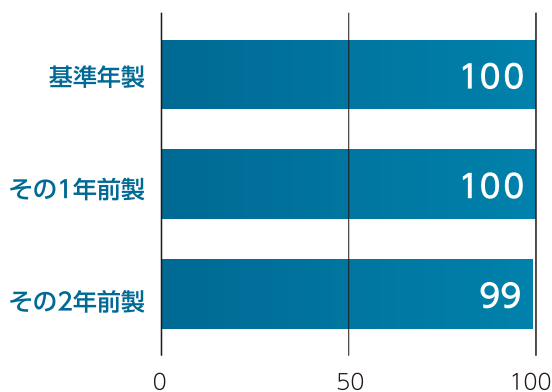
適正な環境に保管されていたタイヤであれば、2シーズン前のタイヤでも

A.

同等の性能を保つ

ことが確認されました。(タイヤ公正取引協議会 共催試験)

年製別の氷上制動距離



参加メーカー6社の平均値から算出

株式会社ブリヂストン、住友ゴム工業株式会社、
横浜ゴム株式会社、TOYO TIRE株式会社、
日本ミシュランタイヤ株式会社、日本グッドイヤー株式会社

スタッドレスタイヤをご購入の際、製造から何年も経過したタイヤは性能が大きく低下するのではないかとご懸念されるお客様への情報提供として、タイヤ公正取引協議会では、氷上制動の低下度合いの検証試験を、同試験に参加するメーカーと共に行いました。その結果、

適正な環境に保管されていれば、同等の性能を保つことが確認されました。

試験条件:試験時期は2018年12月~2019年11月。それぞれのタイヤメーカーの試験場またはアイスリンクで、タイヤ公正取引協議会のもと試験実施。2018年を基準年として氷上制動距離を指数化。

検証参加メーカーと商品名(順不同):株式会社ブリヂストンのBLIZZAK VRX、住友ゴム工業株式会社のWINTER MAXX 02、横浜ゴム株式会社のiceGUARD iG50 PLUS、TOYO TIRE株式会社のOBSERVE GARIT GIZ、日本ミシュランタイヤ株式会社のX-ICE3+、日本グッドイヤー株式会社のICE NAVI 6